



I 令和4年度(2022年度)公立高校入試日程

① 学 力 検 査 日	令和4年(2022年)3月3日(木)
② 追 検 査 日	令和4年(2022年)3月8日(火)
③ 推薦入学・自己推薦入学面接等日	令和4年(2022年)2月10日(木)
④ 合 格 発 表 日	令和4年(2022年)3月16日(水)

よく多くの人が勘違いされることを1つ載せておきます。皆さんは、令和3年度(2021年度)に受検をするのですが、高等学校側からしますと令和4年度(2022年度)に入学する生徒を選抜するわけですから「令和4年度(2022年度)入学者選抜」となります。つきましては、今後自分で入試情報を得る際にはその点に気を付けてください。

なお、私立高校の入試日程はそれぞれの高校名と併せて次号に掲載します。

II 公立高等学校入学者選抜状況報告書

この報告書は前年度の公立高校の入試を受けて、例年8月に北海道教育庁学校教育局高校教育課が発行するものなのですが、その中で「学力検査問題等研究協議会における主な意見」という項目がありますので、参考までに載せておきます。

※掲載するものは、令和元年度の入試を受けて昨年度意見されたものになります。

【学力検査問題について】

- ・国語では、話し合いの話題や方向を捉えて適切に表現する力をみる問題など、思考力・判断力・表現力等を問う問題が出題されており、記述量や難易度も適切であった。今後も、問題の難易度や解答させる字数等のバランスに留意して出題してほしい。
- ・数学では、日常的な事象を数理的に考察させる問題や、粘り強く考えれば解答できる問題などの良問が適切に出題されていた。今後も、思考力・判断力・表現力等を問う問題の出題について、一層充実させるよう検討してほしい。
- ・社会では、基礎的・基本的な知識を問う問題が各分野から出題されるとともに、資料を活用して思考する力を問う問題が適切に出題されていた。今後も、思考力・判断力・表現力等を問う問題の出題形式や内容について、一層充実させるよう検討してほしい。
- ・理科では、観察・実験の結果を分析・解釈する問題が出題されており、難易度についてもバランス良く出題されていた。今後も、問題を正確に読み取るための時間の確保を考慮しながら科学的な見方や考え方を問う問題について、一層充実させるよう検討してほしい。
- ・英語では、複数の立場の人の意見を読んで、総合的に内容を理解する力をみる問題や、日常的な場面を想定し自分の考えを書く力をみる問題などが工夫されており、難易度及び問題構成も適切であった。今後は、実際のコミュニケーションの様々な場面を想定した出題について、一層充実させるよう検討してほしい。

※昨年度末に配布されている「令和4年度道立高校入試の変更点について(令和3年3月 北海道教育委員会)」もよく読み、来る受検に備えてください。